

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：卯辰山・ホワイトハウス

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 22-2525

会長：土原一二 幹事：山上啓介

情報委員長：米沢修一

1981・5月14日 第190号

“高校野球で人間形成を”

星稜高校野球部監督 山下 智茂氏



10年前星稜高校に来た時、野球部員は8名しかいなかった。体育の時間に2人スカウトして、どうせやるなら「3年後に甲子園へ行こう」を合言葉に、生徒達に目的をもたした。

当時はグラウンドもハス畑だった。まず石川県の強いチームを1ヶ月見て回り、星稜の部員は中学の経験者も少ないので、守りの野球をやろうと思い、1,000本ノックから始めた。選手全員にすると何万本か打たなければならなかったので、バットが手から離れず持ったまま帰った。3年後に春の大会で県優勝したが、夏の大会で桜丘高校

に破れた。次の年は県で優勝し福井県の三方高校に破れた。そして5年目に始めて甲子園に出場することが出来た。この時は野球だけを教えていてもいけないことに気付き、人間形成の野球像を頭におき、たとえば挨拶出来る生徒、服装のきちんと出来る生徒と言うように私生活をしっかりしなさいと言うことから入っていった。そして、2回戦で柳川高校に負けて帰って来た。初めて行って感じたことは、この次に行く時はもっと勝ちたいと言う欲望だった。そこで考え事は、出身地より来る性格を考え、能登・加賀・市内と3:3:3の割合によるチーム編制をやった。それが中日に行っている小松を中心としたチームだった。又、3年生のみを使った場合はピンチの時にプレッシャーがかかってだめなので、開き直れる1、2年を混ぜた。そしてベスト4へ進むことが出来た。もう一つ上に行きたいと言うことで、まだ勝てる方法がないかと考え、選手の個性を引き出す方法として血液型によるチームを作ってみた。それが延長18回をやった堅田を中心としたチームだった。

しかし、なかなか自分の理想とするチームは出来ない。選手を教える前に自分自身も勉強しなければならないと思い、星稜ファンの人や先生方から栄養学や人生学・哲学を聞き、そしてその中から新しい野球を作ろうと努力している。

—金沢北RC例会講話から— (文責 小間井宏尚)

I.G.F.に出席して

—4月26日小松商工会議所—

第2分科会

俵 外 代 吉

私は、第2分科会の方に出席し、課題は「例会の運営について」でした。伊東リーダーの挨拶につき、岡村サブ・リーダーの司会により、先ず「楽しい例会にするには」との問題から始まりました。リーダーの指名により、地区中一番古い金沢クラブに対し、例会の順序について質問があり現在は型通りの順序で例会が行われている旨、金沢クラブより説明がありました。尚、河北クラブでは毎週、例会には会員の俳句・川柳等を発表し合っている。又、金沢西クラブでは毎週、会員の盆栽を飾っている。等があり、特に当クラブでは、毎週吉山会員より季節毎の生花を飾られ、例会が大変リラックスに運営されている旨、説明致しましたところ、リーダーより大変お賞めの言葉をいただきました。

又、卓話中の私語は講師に失礼であるからSAは私語を中止する様に会員に注意すべきであり、卓話中の退席はやめるべきであるとの意見がありました。

次に「出席率の向上の方法」について、吉村サブ・リーダーによって進められました。高令者の多いクラブでは病気欠席が多く、そのため出席率が低下し、あらゆる対策を講じているが効果ないとの意見があり、又、若い会員が多いクラブでは、第一線で働いている会員が多く、近くに他のクラブもないためどうしても出席率が低下する由。しかし親子クラブの関係にある金沢西、松任、野々市各クラブ共、出席率が良く1、2、3位を占めているとは各クラブ共大いに参考にすべきであり、会員各自の自覚を促すべきであるとリーダーより意見があり、中田バーストガバナーより会員各自は事前メーキャップをし120%の出席率を目指すべきだと意見がありました。

最後にリーダーより楽しい例会と出席率の向上は表裏一体の問題であり、例会日が待ちどおしいほどの楽しい例会になる様に各クラブ共、大いに研究してほしいとの希望があり閉会となった。

第3分科会

下 村 義 明

第3分科会で行なわれた、テーマ“国際障害者年”にあたって「障害者への奉仕のあり方」「障害者の雇用問題」について、リーダー徳田保久氏、サブリーダー勝木道夫氏、前河原他喜於氏によって、1時間半にわたって行なわれました。リーダー及びサブリーダーの諸感が述べられ、その中で障害者に対しての三つの壁があるといわれ、その1として「構造上の壁」、医学的に良く整えた施設、障害者の為のリハビリテーション施設等いかにあるべきか。その2として「制度上の壁」法的にいかに福祉が保障されているか。その3として「心の壁」障害者自身落伍者の立場になったかの様に思いこまない様にする事。一般社会人と障害者とのハンデキャップというものは必ずあるとは思いますが、暖い心で手をさしのべ社会復帰に少しでも役たつ様努め、障害者と一般社会人との壁をなくする様、心がけるべきだと思う。

あらかじめ各クラブよりアンケートを取っており、障害者に対しての奉仕活動をした事がありますかとの間に対し約半数のクラブが何らかの活動（身体障害者の職業更生者の顕彰療育施設入所者に対する慰問激励等）をしたと答え、残りのクラブは立案中の様に思われました。“国際障害者年”が1981年を起点として10年間にわたって行なわれますので、私達のクラブも何らかの奉仕事業が必要だろうと思います。

第379回例会

◆ 4月30日(休雨)のち晴 12:30～13:30 ホワイトハウス

1. 講話 「更生保護と犯罪防止活動」



金沢保護観察所所長
山本普一氏

2. 出欠

出席41名、欠席14名
出席率74.55%
ビジター24名

3. 来訪者(敬称略)

松任RC 竹田真佐男
(冷暖房工事)
金沢RC 平沢寿
吉田国男、竹内外茂
福島久太郎

岡田虎二、古谷野晃

金沢東RC 村端儀一、堀政尋

水上外茂夫、新井康夫、福光博

柳原孝、富久尾堅

金沢西RC 角永豊治、太田辰巳

北川正信、坂本宗一郎、舟見良雄
渡辺超

金沢南RC 田畑富生、山本茂

横川松次郎、柿木英夫

4. 幹事報告 ○ RI第261地区協議会

とき 6月21日(日) 11:00～16:50

ところ 羽咋市文化会館

出席義務者 次期会長、幹事、クラブ奉仕、国際奉仕、社会奉仕、職業奉仕、青少年奉仕、担当の理事又は委員長。並びに入会2年未満会員

※登録料はクラブ負担致します。

○本日6:00より「十字屋」駅西店において、新旧合同理事会を開催致します。

5. 他クラブ例会変更

○金沢RC 5月20日(休)午後6時より

金沢ニューグランドホテルにて

6. ニコニコBOX

○宗田さん、受賞おめでとうございます
小杉善二

○本日は私の誕生日です 高田全

○4月中、出張・所用が重なり北RCの出席が出来ませんでした。おわびに
小林隆二

合計 6,000円 (累計 1,206,000円)

7. 今週のニュース 日米自動車問題決着

日米自動車問題をめぐる両国政府間の折衝は田中通産相とブロック米通商代表との間で行われ、対米乗用車輸出の抑制を81年4月からスタート、来年3月末までの初年度は168万台とし、2年目は米市場の前年比増加分に一定率を乗じた数字を加算することで合意、首相の訪米前に決着した。

第380回例会

◆ 5月7日(休雨) 12:30～13:30 ホワイトハウス



1. 講話

「高校野球で人間形成を」
星稜高等学校野球部監督
山下智茂氏

2. 出欠

出席37名、欠席18名
出席率67.27%
ビジター12名

3. 来訪者(敬称略)

高岡RC 米沢信一
(木材販売)
金沢東RC 新名健吉
辻安伴、山田勝二

三谷進三、岡芹昭夫、紙谷穰

金沢西RC 村上紀夫、中村吉輝

金沢南RC 大島宗古、辻弘

諸江汎

4. 幹事報告 ○ 仮クラブ設立ご案内

仮称 射水RC(イミズ)

例会日時 毎週火曜日12:30～13:30

例会場 大島町社会福祉センター

スポンサー 高岡RC

5. 御誕生日祝

5月5日 柴田三郎

5月8日 笠間恒次

5月22日 佃 一成

5月27日 米沢繁男

6. 御結婚記念日祝

5月3日 俵外代吉

5月5日 本江他美夫、橋場幸一

落合義彦

5月6日 米沢修一

5月7日 吉山宥海、庄田厚郎

5月25日 由井賢一、塩村喜代次

7. ニコニコBOX

○去る4月29日天皇誕生日に春の叙勲者発表に際し、不肖その末席に列せられました。来る本月14日上京拝受の予定です。お蔭様を感謝して又、15日の京都訪問に皆様と同行を楽しみにしていたのですが、上京と重なり残念ですが失礼します。お詫びのしるしに
宗田市太郎

○4月30日の新旧役員会の盛會に感謝します 桜井健太郎

○本日の講師をお迎えして 鈴木透
合計28,000円 (累計 1,234,000円)

8. 今週のニュース 日米共同声明発表

鈴木首相とレーガン大統領との会談後共同声明が発表された。声明はまず日米関係を初めて「同盟関係」という表現で位置づけするとともに安保・防衛問題では「日米両国の適切な役割分担」を明記、また防衛力の改善のため、日本が「なお一層の努力」を行うという対米約束が明確にされた。さらにソ連の動きに憂慮の念を示し、西側先進諸国の連帯強化を求めた。